

更なる信頼性の確保へ

食品中の放射性核種のスクリーニング検査で『ISO/IEC17025:2005』認定を取得

株式会社日本予防医学研究所 分析センター(本社:静岡県静岡市、社長:福地千佳)は、2014年4月28日、一般食品中の放射性セシウム(放射性セシウム)のスクリーニング法に基づく、放射性核種(放射性セシウム(Cs-137, Cs-134)及び放射性ヨウ素(I-131))のスクリーニング法で『ISO/IEC17025:2005』を認定されました。

—当社が測定し、検査報告書(成績書)を発行いたします。

ISO(International Organization for Standardization)とは国際標準化機構のことで、この機関が定めているのがISO規格であり、国際規格です。

当社の分析センターは、本認定取得により、試験所品質マネジメントシステムの運営における技術的能力が実証されたこととなり、一般食品中の放射性セシウム(Cs-137, Cs-134)及び放射性ヨウ素(I-131)のスクリーニング試験を行い、その結果を国際間取引にも有効な「成績書」として発行することが可能となりました。



—安全・安心な食品を追求—

当社 分析センターは、2011年の東日本大震災による福島原発事故を機に、消費者の製品に対する不安感を払拭するため、放射性セシウムのスクリーニング試験を行っております。これら試験結果の信頼性を高めるため、このたび、「ISO/IEC17025:2005」認定を取得いたしました。今回の認定範囲には、今後TPP参加を踏まえ、放射性ヨウ素(I-131)も含めました。今回の認定取得を国際的に信頼できる試験所への足がかりとして考えており、今後の栄養表示基準の義務化も踏まえ、食品中の成分分析などで、「ISO/IEC17025:2005」の認定範囲を拡大していく予定です。



ご参考:「ISO9001認証」と「ISO/IEC17025認定」の違い

「ISO 9001」は、主に品質システムが認証され、そのシステムによってできる製品(試験の場合は試験結果)の信頼性については保証されていません。それに対し「ISO/IEC17025」では、品質システム審査に加え、試験に関連する技術管理も審査されます。その為、認定試験所は、そのシステムによってできる製品(試験結果)の信頼性を保証しております。

■認定内容

国際規格	ISO/IEC17025:2005		
認定範囲	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課事務連絡 平成24年3月1日「食品中の放射性セシウムスクリーニング法の一部改訂について」別添「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に基づく試験作業標準書TS-001-001及び試料前処理作業標準書 TS-001-002		
測定核種	放射性セシウム(Cs-137, Cs-134), 放射性ヨウ素(I-131)		
定量下限	規制定量下限 25Bq/kg, 定量下限 2.0 Bq/kg (測定時間 3,600秒)		
対象品目	一般食品(水、乳製品、乳児用食品等を除く)		
認定日	2014年4月28日	認定番号	76648
認定試験所	株式会社 日本予防医学研究所 分析センター (静岡市駿河区国吉田2-6-7)		

■企業または一般の方からの放射性物質検査・検査報告書発行に関するお問い合わせ先

株式会社日本予防医学研究所 分析センター 054-281-5154(代表)

■本報道資料に関するお問い合わせ先

株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス 広報IR担当

〒422-8027 静岡市駿河区豊田3丁目6-36 TEL. 054-281-5238 FAX. 054-281-5139